

東日本大震災に関するコーディネートの対処方針について (第4報)

進行中および今後のコーディネートについて、以下のとおり対応することといたします。今後もホームページに状況を掲載してまいりますので、随時ご確認ください。

1. 新規コーディネート・確認検査

東北6県のうち、青森県（一部地域を除く）、秋田県、山形県につきましては、ドナーの移動手段となる交通機関が運行し、医療施設もおおむね受け入れが可能であることから、5月9日（月）より新規コーディネート・確認検査を再開します。ただし、ドナーの方のコーディネート進行にあたっては、状況を伺い個別に判断します。

また、福島県、宮城県、岩手県については引き続き新規コーディネート・確認検査を見合わせます。（なお、岩手県についてはコーディネート再開に向けて、さらなる状況把握に努め、検討を行っております。）

※これまで、青森県・秋田県・山形県在住のため終了したドナーについては、再コーディネートできる可能性があります。患者主治医の先生におかれましては、希望される場合には移植調整部までお問い合わせください。

2. 最終同意、術前健診、自己血採血

- ① 宮城県、福島県は、見合わせます。
- ② 青森県、秋田県、岩手県、山形県については、可能な場合には進めます。
- ③ 他地区は通常どおり実施します。ただし、交通事情等により延期する場合があります。

3. 東北地区事務局の業務

4月11日（月）より業務を再開しましたが、引き続き交通事情により、勤務時間を短縮することがありますので、ご了承ください。

4. 検体保存事業

5月9日（月）より事務局から各施設へ採血容器の発送を再開します。担当の先生方の元に採血容器が届いたものから検体保存事業の採血をお願いいたします。なお、震災前にお届けした採血管等がある場合には、採血不要ですのでお手数ですが廃棄していただきますようお願いいたします。

以上